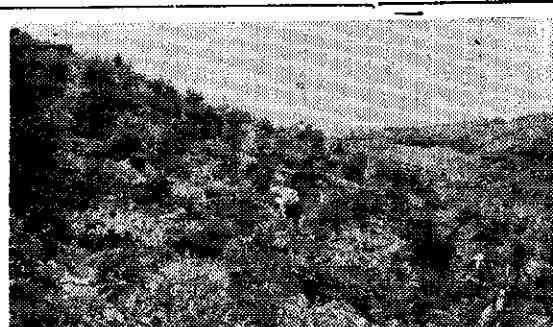


植林地の手入れ

学、校林で 眞野中学校 広田 静子

遠くの方から見ると、向こうの方にまだ余り背の高くない一本杉が見える。遠くから見るとその一本杉がいかに寂しげに思われる。そして前に刈られた部分だけ黒くなつて見える。そこが今私達が行くところ。そこが今私達が行くところ。そこが今私達が行くところ。

寂しそうな一本杉が、みるみる何本何本とふえたような気がする。きつと今迄寂しかった杉の子も元気をとりもどしたろう。左を見ると、向こうの山の頂にまだ雪が残っている。右を見ると信濃川の流域が見える。数えきれない程の田畑。



杉の子はさぞさつぱりしたことだろう。しかしうるしの木を切るにしても、つばきの枝を切るにしても、生きていくのだからたとえ人間の様に神経が無くても切れば枯れてしまふのだから、何だか可哀そうな気がする。しかし杉の子にしてみれば、自分のまわりのじやまものを切つてもらうわけだから「ありがたう、ほんとによかった。」と思つてゐるだろう。

自分の足もとに自分の背丈にちよつと足りない杉の子があつても、うるし、つばきなど、いろいろな木の為どこに杉の子があるのやら見当がつかない。新緑の雑木が林のように茂つた中に濃緑が点々として見えるのが杉の子の存在を私達に示していた。「ずいぶんしばが茂つたものだ、大変な仕事だなあーなどとささやきが交わされる。

拭いをかぶりなおい、かまを右手に持ち、先生の指示に従つて行動する。沢を中心にして、両方の坂を、一、二組に分かれて、しばを刈りながら上へ上へと一五〇メートルもあがつて行く。非常に急な斜面なので、体を支えるものは、足二本である。とても足がつかれる。

文 寒い春の夜 たけし 桜は散つた 川風は肌をさし 空には星が冷たく輝き 高台の不気味な静けさが 葉桜の音の空しく耳を打つ

事のはかどりがあいて見えて三十分早く作業を開始した。私たち二年生はしば刈り、一年生は向こうの方で一生けんめいしばを刈つて作業というふうに分担されている。最後に教頭先生が「非常によくやつたね。」といわれた時は、誰しもうれしかったろう。

道は何も語らうとしない 道は真直だつた 懐中電灯は暗かつた 橋中電灯は暗かつた 橋中電灯は暗かつた

植は卒業記念もかねて、三年生がやつた。今度こそりつぱにたいたいの成長してもらいたいものだ。私に一年生の時から望みを持たせていた。それは、杉の子を大きくして学校で一台自動車を買つて、自由に運転して鷹羽に行く時も自動車で杉苗や肥料を積んで行きたいというところ、小学校のよう給食が出来るようになることである。しかし、やがて実現し、田沢中学の利益と発展の為に役立つたらうと、きれいに手入れされた我が学校林を下つた。

川流 時鳥鳴き居て今朝の別霜 今年こそ吾がものとして鯉 萬緑の中に安楽の論はげし 独り酌むあざける如き遠蛙 万緑や寛の水もささやきて 宴闌にこぶしの花のほの白 遠き日を語りつくせずびー せん月の隈りの艶や桐の花 藤の下垂振り切る蛇の目傘 旅ゆかなタンポポの種風ま

東北の農家 井ノ川 福一 東北の農家は悲しいと思ふ 出稼の若き夫は 落盤で死んだ 子を持つ妻は 泣いているという 「ミジョゲナコトダ」 急に黙した夕食は 忙しなし箸を動かす音だけだ 東北の 農家は悲しいと思ふ



新心 第10号

青少年の生活指導に 地域の協力と理解を

時代の流れとでもいうのだから近頃の青少年の無軌道なまでにすぎまじい若い情熱の発露ぶりには世の大人たちをハラハラさせるものがある。とりわけ、青少年指導機関や教育関係者の頭を痛めさせる問題が起きている。これから夏にかけては一年中では一番開放的な季節でもあり、したがって生活もゆるみがちでいろいろのあやまちの起きやすい季節であるが、いま学校の先生方は生徒の生活指導について家庭や社会の積極的な協力を望んでいる。

の団体に入つてゐるものが多いわけであるが、何かの行事や集会の場合、リーダーに学生がいるという配慮がなされず他の会員といつしよに酒、タバコのつきあいをさせている例が多いが一考をわづらわしいことである。

父親九〇%の参加 田沢小のPTA 田沢小学校では農繁期の一段落した十二日(日曜日)振替で授業を行いPTAを招集、当面する給食や学校安全会の問題、授業参観、個別相談を行った。

お知らせ!! 所得税の減額 申請の手続について 所得税の減額申請は、どうするか、どうする場合に認められるかお知らせします。

豊里地区開田 来年度より着工 豪雪単作地帯の開拓地における営農上の欠陥は水田がないことで折角入植しても経営がなり立たず開拓者の生活水準の向上は望まれない状態である。

村には、勤労勉学の道に若き情熱をもち、日夜、心身の鍛練と人間形成に励む勤労青年のための学校、県立十日町高校田沢分校があるが、生徒は昼間はそれぞれ職業につき社会人として

また地域社会に於いてもとくに農村では青年団など

水の子供!! ソロツト又水の季節がやつて来た。 県の警察本部では過去三年の水死事故の実態を発表、今年こそ水の犠牲をなくそうと一般の注意を望んでいる。

お知らせ!! 所得税の減額 申請の手続について 所得税の減額申請は、どうするか、どうする場合に認められるかお知らせします。

豊里地区開田 来年度より着工 豪雪単作地帯の開拓地における営農上の欠陥は水田がないことで折角入植しても経営がなり立たず開拓者の生活水準の向上は望まれない状態である。

梅雨時の保健衛生

貝野診療所 秋山 平

長期天気予報によれば今年のはじめは雨降りと晴間のツユといわれます。それにしても毎年の梅雨期の十日間の平均日射時間は五時間にも満たない。あらゆるものにカビが生え、食べものが腐りやすくなり、私達の健康にも条件の悪い季節です。保健衛生上よりこのツユ時を乗り切るにはどのようなにすればよいか少し考えてみましょう。ツユ時の気象条件の特徴はまず湿度が高く、気温は夏のように高い日もあるかと思われ、低い日もあつて安定しない。暑いなら暑いなりに寒いなら寒いなりに気温が安定していれば、私達の体もそれに適応出来るのですが、晴れ間が二日と続かない天気では体が天気の変化に順じ切れないのです。

このために内臓の働きが弱りノイローゼ、ヒステリ、頭痛などにはまことに有害なものです。特に農繁期の皆さん方は過労も重つて胃腸カタルを起しやすくなります。又、適度の湿度は健康上欠かせない条件で皮膚、気管支、ノドの乾燥を防いでくれますが、湿度が高すぎると疲れやすくなり、病気に對する抵抗力もなくなり、仕事に對する意欲も失われてきます。

ツユ時は気温がハダ寒いほど低くて湿度が異常に高いというふうなことが多く汗が蒸発しないのでベトつき熱も体内にこもりやすくなります。この時はリウマチ、神経痛、関節炎がいたみ、いわゆる四十肩、五十肩が悪化するのです。又、トビヒミズムシそれに湿疹、皮膚炎など、そのほかいろいろの皮膚病が起つたりまた再発しやすくなります。私達の皮膚の健康を守るために大事な働きをしている脂肪膜といううすい膜が皮膚の表面にありますが、ツユ時のように湿度が高くて汗の蒸発が十分でなかつたり、また気温が高くて発汗が多いときは皮膚もふやけて来かぶれやすくなつて来て、皮膚病が起りやすくなるわけですから、

皆さん方も毎日の労働で汗をかかすと思いますが、風呂に入つてよく流し、要は皮膚をいつも清潔にしておくことです。この外、皆さんもよく知つてゐる赤痢、疫痢、腸チフス、ペラチフス、痘瘡、発しんチフス、流行性脳せき髄膜炎、日本脳炎等のいわゆる伝染病が發生しやすくなります。清浄のために家の内外をよく清潔にし、クレゾール等の消毒剤を使用し、更に害虫の発生には部落民一致協力してDDTあるいはBHC等にて殺虫するようにしなければなりません。此処で御注意申上げますが、DDTやBHCは消毒剤ではなくて殺虫剤ですから、伝染病のもとになる悪い細菌は殺すことは出来ません。こうした消毒、殺虫の外によく手を洗うくせをつけましょう。

とみられてゐる。現在郷土室に展示され郷土研究のために、貴重な資料として活用されているが、この土器は、村内高道山部落森上地内の田んぼを同部落の渡辺富賀市さん、阿部栄寿さんが賀田整理を行なつていたところ赤土層の部分に異質の土が極的に混入しているのを発見、その報らせにより教育委員会が現地発掘発見されたものでこれと共に東西六メートル南北五メートルの卵型をした住居跡が発見された。住居跡は縄文中期のたて穴式で外側が土堤状になつてその内側に巾約二十九センチメートルの溝がつくられ、床面は赤土で相当かたくなつており中央には小石を組んでつくられた炉跡が原型とみられてゐる。

教育委員会では地名に因んで森上遺跡と名づけ、学術的な調査を完了次第その結果を森上遺跡調査報告書として発表する予定である【写真は復元された土器】



縄文式 県下でもめずらしい 大きい土器復元

教育委員会では四月以文中期(約四千年前)の深来、考古学研究者上原甲子鉢型土器復元に成功した。郎氏(日本考古学協会々員直徑五十五センチ、高さ七西浦港町)の指導を得て縄十五センチの大きなもので、県下でいまままでに発見された土器のなかでいちばん大きなものではないかと考古学研究者から注目されている。用途についてはこの土器の中で何かを蒸しやきしたのではないかと

農事メモ

今月の農作業

イナ作

●稲の追肥は、時期が大切色がさめるとがまんならないのが、稲の追肥だがそこが、がまんのしどころムヤミに無効分けつだけ出すのにならないようよく考へてやろう。

●二・四・Dは草を枯らしたり、稲の倒伏を防いだり一石二鳥とはこのことだが、時期が大切。出穂三十日前頃をネラツてやろう。

イモチ病

●そろつと葉イモチ病がふえてきました。田圃を良く見廻つて早く見つけるようにしましょう。防除(薬まき)は、農協、普及員などに聞いてやるようにして下さい。

二化メイ虫

●発生は少ない傾向ですが防除は必要です。部落一斉防除が一番良い方法です。農協や普及員に聞いて実施するようにしましょう。



田圃も順調に終わった

不明の下痢等、又産卵

円芸作物

●トマト作りは片手に農薬を下げて栽培しなくてはならない。少くとも一週間に一回は消毒しましょう。

●側芽かきは消毒して濡れているうちに掻き取りパイラスの伝染を予防します。

●キヌウリの消毒は常識とされていりますが、おこたらないようにしましょう。第一芽、第二芽は少し小さいうちにもくと長つてきします。

●七月に入ると乾燥するの

ニワトリ

●鶏舎の乾燥、換気の大切な時期、一羽のニワトリオヤドリで一日一〇グラム(約三十匁)以上のフンを出す。一〇羽で一・一キロ、そのうち半分は屋間、床の上にハイイセツされる。すると一〇羽で三七五グラム以上、水(約二合)を朝から晩までマキチラマシてゐることになる。ヒナはヒナ、原因不明の下痢等、又産卵

で畦間に敷葉をし、軽い追肥をやつておくと曲りもなお苦味もとれる。ナスは土寄せと追肥をこまかにやる事が大切だ。熱帯作物だからと云つても乾燥を嫌うので注意しなくてはならない。

●人参の播き時期は六月中旬から末まで、この時期に播いて発芽しない事はない。第一回の間引は細か目にして七月十日頃までに第二回の間引を終ること。

率にもヒビク時期。●中ビナの蛔虫の駆除の時期。サントニン、フェノチアジン、ヘルミノソクなどの駆虫薬がよい。(中部農業改良普及所)

行政の企業化

●都心より国電で四〇分房総半島の中程に新興都市習志野市がある。人口四万市制施行後五年、町村合併促進法の適用により生れたての市であることはいままでもない。

この生れたての市がどうして地方自治の先進地として全国に知られ、しかも着着としてその実績を上げてつあるのか。

去る四月二十八日議会の方々と共に晩春とはいふものにはだ寒い天候異変に夜汽車の眠けを出来るだけよく制して、行政視察の行程を先づ津田沼に下車し習志野市役所を訪れた。

市役所に近づくにつれて習志野市自らの円型校舎が私共の目についてきた。丁度お昼休みなので始業時間を見計つて市役所の門を入つた。

市役所にしては余り広い方ではなかつたが混雑した感じになかつた。後程説明されたことであるが習志野市は一般職員(教委、農委を含む)八三人(津南町の職員数と同じ位)、但し特別会計(葬祭、国保、開発、ガス水道、清掃)職員は非常に多く二四四人しか一部新規事業を除けば独立採算の明るい財政事情であつたことである。

一同市の会議室で議事事務局長の説明指導を約一時間半にわたり拝聴した。この市の市長は全国町村長会長のやつた白鳥さん、行政事務の勉強のためアメリカまで視察に行つて来たという熱心な人で現在三期目の長い地方自治の手腕家といふ。

特にこの市で多いことは特別会計の設置であつた。これも市長の方針による、地方自治体は一つの企業体である。市を住みよくすることも一つの企業であるといふことで総て事業経営のやり方が、企業を多くし又その企業を立派に育てあげて来たといふことになる。市の財政事情を見ても投資的経費の支出が実に六〇%を占め消費的経費は僅かに三〇%でいかに投資的運営に重点を注いでいるかがうかがわれる。(以下次号)

成人式の服装に思う

●僕は五月三日行われた成人式に出席した者として、感想を述べさせてもらう。いつた成人式の意義は何だろ。みなが新しく華やかな服装であつた。それも女子の方で何かどこかの結婚式にでもいくかの如くであつた。近年結婚式の簡素化が普及されているが、それ以上の飾りで方あつた。これはいつたかどういふことか。

僕等が成人になることは僕等が社会人になること、自覚を持つことが成人式の意味するものである。今の社会は表面はやかな社会であるが、現実には厳しい世の中なのだ。苦しく窮屈でやりきれない社会なんだと僕はいつも考へてゐる。

そんなことを考へるときに私は成人式に飾つてくることを止めようではないかとさげふ、来年の成人式には力強く働く若者としての自覚を持つ者としてサツパリとした作業服で出てくる青年が多くなることを望みたい。

田休みの慰安映画会

公民館では例年田休み行事として実施してきた慰安映画会を左記の日程で本年も実施することにしましたのでごつて御覧下さい

尚、映画は「暁の陣太鼓」と「怒りの孤島」の二本立てであります。

六月二十九日 貝野校
六月三十日 田沢校
七月一日 高道山校
七月二日 倉俣校
七月三日 田代校
七月四日 清津峽校
七月五日 土倉校
(何れも夜七時三十分より)